

大学等における修学の支援に関する法律による 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

A様式1

年 月 日

奈良女子大学長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、奈良女子大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が奈良女子大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（*を附した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ		入学年月	年 月 入学
	氏名			
	生年月日	(西暦) 年 月 日生 (歳)		
	現住所	〒 (電話番号) 都道府県 市区町村		
	所属学部・学科等		学籍番号 (受験番号)	
	学年	昼間・夜間・通信の別	<input checked="" type="checkbox"/> 昼 (昼夜開講を含む) <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信	
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名)	(期間/月数)	年 月～ 年 月 / 月
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。 ※編入学生などの場合で、過去に別の大学等で本制度の入学金減免を受けた場合は、本学における入学金減免の対象とはなりません。			ある ・ ない
	日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。) ※予約採用の採用候補者は、機構からの通知のコピーを添付すること			
	<input type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 (採用候補者となっていれば登録番号、給付奨学生となっていれば奨学生番号)】	給付奨学金の申請中で結果が未判明の場合は「未判明」と記入してください。		

※修学支援新制度への申請には本申請書に加え、給付奨学金の申請手続きが必要となります。期限までに手続きを行わない場合、免除及び徴収猶予等の支援を受けることはできません。

申請書の作成あたっての注意事項

- イ 大学等における修学の支援に関する法律による修学支援は、授業料等減免と給付奨学金により行うこととしております。このため、あらかじめ機構に給付奨学金の申込みを行ってください。給付奨学金の申込みがない場合、授業料等減免の申請書類審査等に一定の時間を要します。
給付奨学金の申込みを行わず（行う予定がなく）、「機構の給付奨学金に関する情報」の欄を記入できない場合は、（別紙1）の提出が必要です。更に、本学に編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）した学生であって、編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）する前に在学していた学校（大学、短大、高専、専門学校）が2つ以上ある場合は、あわせて（別紙2）の提出が必要です。家計急変による申込を行う場合は、あわせて別紙3の提出が必要です。（給付奨学金をあわせて申し込む（既に申し込んでいる）場合は、別紙1～3の提出は不要です。）
なお、給付奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付奨学金に申し込んだ結果、認定を受けることができなかった（給付奨学生として採用されなかった）場合は、同じ期間、授業料等減免の支援についても受けることはできません。
- ロ 給付奨学金に未申請のため、「機構の給付奨学金に関する情報」の欄を記入することができない場合は、直近の給付奨学金の申請期間内に申請を行い、速やかにその旨を本学に申し出てください。
- ハ 「機構の給付奨学金に関する情報」の欄について、予約採用における採用候補者は、採用候補者決定通知の受付番号を記入するとともに、採用候補者決定通知のコピーを必ず添付してください。
- ニ 過去に、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の支援を受けたことがある場合には、当該期間の月数を申告してください。
- ホ 入学年月について、編入学又は転学等により入学した場合は、その年月を記入してください。専攻科に在学している場合は、専攻科に入学した年月を記入してください。
- ヘ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。

申請書類を提出する年月日を記入。

2025年3月13日

奈良女子大学長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、奈良女子大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が奈良女子大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（*を付した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ	ナラジヨ ハナコ		入学年月	2025年 4月入学
	氏名	奈良女 花子			
	生年月日	(西暦) 2006年 5月 1日生 (18歳)			
	現住所	〒0000000 (新入生は受験番号を記入する。)	番号)	☐昼(昼夜開講を含む)にチェック。	
		奈良 都道府県	奈良 市区町村	〇〇1112-3-4	
	所属学部・学科等	文学部		学籍番号(受験番号)	2500000
	学年	1	昼間・夜間・通信の別	☑昼(昼夜開講を含む) ☐夜 ☐通信	
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名)	(期間/月数) 年 月～ 年 月/ 月		
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。 ※編入学生などの場合で、過去に別の大学等で本制度の入学金減免を受けた場合は、本学における入学金減免の対象とはなりません。	ある ・ ない			
	日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの☐に☑印を付け、右欄に該当する番号を記載) ※予約採用の採用候補者は、機構からの通知のコピーを添付すること		3年次編入学生で、すでに編入前の大学で本制度による入学金減免を受けた場合は「ある」を丸で囲む。		
<input checked="" type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者	給付奨学金の申請中で給				
【給付奨学金の申込の受付番号(採用候補者となっていれば登録番号、給付奨学生となっていれば奨学生番号)】		12345678901			
☐ 在学採用(2025年4月)に申し込む予定の者		新入生で高校等在学時に日本学生支援機構の給付奨学金へ申し込んだ方はこちらにチェックの上、各種番号を記入。			

※修学支援新制度への申請には本申請書に加え、給付奨学金の申請手続きが必要となります。期限までに手続きを行わない場合、免除及び徴収猶予等の支援を受けることはできません。